



たかしニュース

令和五年三月四日 第八回 生き方科 ニュース

この日の土曜授業日は、国語で「スーホの白い馬」を学習した二年生のために、モンゴル人の馬頭琴奏者であるイラナさんが来校し、馬のいななくような音や馬が疾走するような音、物語の様子が想像できるとような悲しくも素敵な音色を体育館いっぱい響かせてくださいました。

そして、そのあと三時間目は今年度の生き方科授業の最終回でした。杉並区教育委員会から白石教育長に御来校いただき、授業参観だけでなく、卒業する六年生にお話をさせていただきました。白石教育長、ありがとうございます。

今日の生き方科の先生は誰で、どんなことを学んだか、ご家庭での話題にしていただけたらうれしいです。

第8回生き方科
今年度最終回